

## 防災福祉コミュニティ新型コロナウイルス感染防止ガイドライン(第3版)

※会議・訓練を行う際には、以下の要件を満たし開催するようお願いします。

また本ガイドラインは、今後の国・県・市の方針等により、改正されることがあります。

## 1. 基本的な感染防止対策

- ・「3つの密」を回避、人と人との距離(最小1 m)を確保
- ・マスクの着用
- ・手洗いなどの手指衛生



## 2. 会議・訓練を行う場合の開催基準

- ・地域内からの参加に限定し、人数の管理ができるもの。
- ・参加者氏名と連絡先の把握を行う。  
※参加者への連絡体制が確保されていれば、名簿の作成は必要なし。
- ・屋内施設で行う場合は、2つ以上の窓を同時に開け、30分に1回以上、5分程度の換気をするなど、換気を十分に行う。※エアコン使用時も換気を行う。



## 3. 参加者の体調管理

- ・参加者は当日に検温を必ず行う。
- ・発熱等の風邪の症状がみられる者や体調がすぐれない者は、参加を見合わせる。



## 4. マスク着用時の留意点

- ・マスク着用時は、強い負荷がかかる活動を控える。
- ・屋外でマスクを外す場合は、人と十分な距離(2 m以上)を空ける。
- ・マスクの着用により、喉の渇きを感じにくくなるので、こまめに水分補給を行う。



## 5. 清掃・消毒

- ・共用で使用する物品は、市販されている界面活性剤含有の洗剤や漂白剤を用いて、その都度、清掃・消毒する。
- ・不特定多数が触れる場所を、開始前、終了後に清拭消毒する。

## 6. 飲食・調理

- ・飲食する際は事前に手指消毒を行い、1席分または人と人との距離(最小1 m)を確保し、横並びに座り、会話は避ける。
- ・料理は、個別もしくは個包装のものを用意し、食器は使い捨ての物を使用する。
- ・炊き出し訓練等を行う場合は、調理員は必ずマスク、手袋を着用し、上記の事項及び一般的な衛生管理を徹底して行う。

## 7. その他

- ・高齢者や持病のある方は、感染した場合の重症化リスクが高いことから、慎重に開催又は参加を検討する。
- ・ごみはビニール袋で密封し、廃棄作業時はマスク、手袋を着用する。また、作業後は必ず手指消毒を行う。